

令和7年度 特別の教育課程の編成の方針について

茨城県		
学 校 名	管理機関名	設置者の別
鹿嶋市立中野西小学校（外 10 校）	鹿嶋市教育委員会	公立

1. 特別の教育課程の編成の方針に係る公表に関する情報

学 校 名	特別の教育課程の編成の方針に係る公表ウェブサイト名・URL 等
鹿嶋市立中野西小学校	http://www.kashima.ed.jp/~nakanowel/%E2%98%8501%E3%80%80%E5%AD%A6%E6%A0%A1%E7%B4%B9%E4%BB%8B/%E7%89%B9%E5%88%A5%E3%81%AE%E6%95%99%E8%82%B2%E8%AA%B2%E7%A8%8B%E3%81%AE%E7%B7%A8%E6%88%90%E3%81%AE%E6%96%B9%E9%87%9D%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6

2. 特別の教育課程を開始又は変更した年度（特例の適用開始日）

2007年4月

2018年4月 変更

* 取組の期間

2030年4月まで

3. 特別の教育課程の概要、特別の教育課程を編成する際の各教科等の授業時数

急速なグローバル化の進展の中で、英語力の一層の充実是我が国にとって、極めて重要な問題であり、国民一人一人にとって、異文化理解や異文化コミュニケーションはますます重要になる。その際、国際共通語である英語力の向上は日本の社会にとって不可欠である。これからの時代において必要とされるグローバルな視野を持った人材を早期から育成するため、小学校第1学年及び第2学年の生活科20時間を外国語活動に替えて実施する。

4. 地域や学校の特色とその特色を活かして特別の教育課程を編成して教育を行う理由

本市は常陸国一の宮鹿島神宮の門前町として栄え、発展してきた。また、2002年にはFIFAワールドカップの会場地となり、2021年には東京オリンピックサッカー競技が開催された。歴史的伝統とスポーツによる活力あるまちであり、「Colorful Stage KASHIMA～ひとあざやかに ひとつのまちに～」を本市総合計画における将来像に掲げている。世界の人々とのコミュニケーションをとおして、本市の魅力を世界に発信していくことができるグローバルな人材育成をより一層推進することが、本市の発展と教育活動の充実に必要であると考え、教育課程の特別措置申請を行うこととした。

5. 実施の効果、課題および方向性

(1) 特別の教育課程の編成・実施の効果と手立て

【実施の効果】

1・2年生において外国語活動を導入した特別の教育課程を実施した結果、以下の効果があった。

- ・ 外国語に親しみ、楽しみながら学ぶことができる。
- ・ 既習の表現を活用して、コミュニケーションをとることができる。
- ・ 簡単な語句を聴き取る力が身に付いている。

【手立て】

- ・ 絵カードや実物を使い、言葉と物の結びつきを視覚的に理解させた。
- ・ 歌を通じて、楽しく英語の音に慣れ親しんだ。
- ・ ゲームやペアワーク等で、積極的に繰り返し英語を使わせた。
- ・ 教師が個別に進捗を確認し、適切なフィードバックを行った。

(2) 課題の改善のための取組の方向性

- ・ フラッシュカードを活用して、絵と音声を照らし合わせる活動を継続することで語彙力を伸ばす。
- ・ TPR を活用し、聞いた言葉を動作化する活動を通して、音声と意味を結び付けられるようにする。
- ・ イラストと関連付けた既習の表現を校内に掲示することで、必要に応じて活用できるようにする。
- ・ パフォーマンステスト前には、既習の表現を確認し、使用できるようにする。
- ・ デジタル教科書を活用し、児童が必要に応じて繰り返し学ぶ時間を確保するなど、個に応じた学習を行う。